

令和8年度 群馬県農政重点施策

基本
目標

ともに創る！自然と経済の調和のもとに成長する農業・農村

農と食に関わるすべての人の相互理解のもと、本県の農業・農村の可能性を最大限引き出し、持続的に発揮することで、県民の誰もが農業・農村の魅力と豊かさを享受できるよう、総合的な施策を展開します

重点1 技術革新や気候変動に対応した新たな農業モデルの構築

スマート農業技術等の技術開発と普及推進

- ・ロボット技術やAI、IoTを活用した省力化技術の開発・実証・普及推進
- ・水稻の直播栽培等の省力・低コスト栽培技術の普及推進
- ・スタートアップと県内農業関係者(農業者、JA等)とのマッチングと課題解決実証



乾田直播栽培

温暖化等気候変動に対応した技術開発と普及促進

- ・高温耐性品種の選定や高温に強い県オリジナル品種の育成、安定生産技術の開発
- ・補助事業の活用による高温対策資材の導入促進
- ・温暖化に伴い発生拡大が懸念されるイネカメムシに対する防除体系の確立



水稻高温耐性品種の検討

重点2 環境負荷低減・資源循環型農業の推進

環境負荷低減・資源循環型農業への転換推進

- ・農林大学校における有機農業教育の充実(酪農施設の機械化一貫体系整備、堆肥舎の整備)
- ・農業技術センター 有機農業専用ほ場の設置と堆肥による土づくり効果の検証



農林大学校における有機農業教育の充実

有機農産物への理解促進と販路拡大

- ・児童向け副読本を活用した有機農業に対する将来にわたる消費者理解の醸成
- ・有機農業の魅力をSNS等で発信する「ぐんまオーガニックサポーター」制度の創設
- ・首都圏専門店・レストランでの県産有機農産物フェア開催の拡充



有機農業副読本

群馬県農業農村振興計画2030の施策の柱に基づく主な施策

多様な担い手の確保・経営基盤の強化【人・農地】

◇多様な担い手の確保・育成

- ・地域の関係者と連携した新規就農者受入体制整備
- ・農業版企業誘致の促進

◇次代を担う経営感覚に優れた農業経営体の育成

- ・認定農業者等の経営基盤の強化
- ・農業経営士等リーダーの育成

◇地域計画に基づく農地利用の最適化と農業生産基盤整備の推進

- ・地域計画実現に向けた伴走支援
- ・農地集積・集約化

◇農地・農業水利施設等の適切な保安全管理の推進

- ・農地・農業水利施設等の計画的な保安全管理
- ・施設の再編整備やICT活用による管理の効率化



地域計画策定に向けた協議

技術革新で切り拓く新たな群馬県農業【生産性向上】

◇新たな需要を捉えた競争力のある園芸産地の育成

- ・労働生産性の向上に向けた投資を後押しする補助事業の拡充
- ・県育成いちご3品種を核とした生産振興と市場競争力の強化

◇国際競争に打ち勝つ強靱な畜産経営の確立

- ・家畜伝染病発生防止に向けた衛生対策指導の強化
- ・ICT等の活用による生産性向上と次世代を担う人材育成

◇地域の特性を生かした持続的な水田農業の展開

- ・米麦二毛作を基本に、高収益作物を組み合わせたぐんま型水田フル活用の推進
- ・ぐんま農業実践学校 水田稲作入門コースの設置



いちご新品種
左：群馬I-RG1
中：群馬I-RG3
右：やよいひめ

需要を的確に捉えた選ばれる農畜産物としての地位確立【需要拡大】

◇県産農畜産物の「強み」を生かした魅力発信

- ・科学的根拠に基づく特長・強みの発信による県産農畜産物のイメージアップ

◇世界で戦える農業者の育成を通じた農畜産物の輸出促進

- ・輸出拡大に向けた既存商流の強化と新規市場開拓
- ・輸出に取り組む生産者の掘り起こしとチャレンジ支援

◇地産地消の推進による域内経済循環の活性化と県産農畜産物への愛着醸成

- ・消費拡大に向けた小売店・飲食店等と生産者等のマッチング
- ・GUNMA JAPAN(群馬県農業統一ロゴマーク)による認知度向上

◇安全確保策に基づく安全・安心な農畜産物の提供

- ・農薬適正使用の推進
- ・検査・確認体制の充実



GUNMA JAPAN

環境と調和した農業・農村の持続的発展【環境との調和】

◇農村の多面的機能の維持・発揮に向けた支援

- ・地域住民を含めた地域コミュニティによる共同活動を通じた活力ある農村づくり
- ・共同活動組織の体制強化に向けた外部団体等とのマッチング支援
- ・中山間地域における農地や農村景観の維持・保全活動の支援



地域住民による水路の保全



地域ぐるみの鳥獣被害対策

◇官民共創による効果的な鳥獣被害対策の推進

- ・関係機関との連携による捕獲の担い手の確保・育成
- ・地域ぐるみによる「捕る」「守る」「知る」対策の一体的な推進

多様な地域資源を活用した農村の活性化【農村の価値創出】

◇多彩な地域特産物の生産振興

- ・こんにやく経営安定化に向けた複合品目の導入推進
- ・養蚕、水産など多彩な特産物の生産振興と需要拡大

◇関係人口の拡大・深化や共同活動による農村の活性化

- ・農村地域の魅力を生かした農泊モデルの創出
- ・大学生、都市住民など外部人材との交流促進

◇食と農への理解醸成

- ・農業体験、学校給食を通じた農業・農村への理解醸成

◇農業・農村の持続的な発展に向けた防災・減災対策

- ・防災重点農業用ため池の計画的な防災対策による強靱化



複合経営に向けた機械導入



学校給食を通じた農業への理解醸成